

# 「第4回年次カンファレンス」 ～医療事故と向き合う～



1. 開催日時 : 平成21年12月19日(土)
2. 開催場所 : 神戸市・神戸国際会議場
3. プログラム : \*以下のとおり
4. 参加人数 : 約450名

# プログラム

特別講演 (9:40-12:10)

テーマ: 末期医療と患者の意思

座長 京都大学名誉教授 加藤 尚武

1. 末期医療と患者の意思の尊重-日米比較

演者 神戸大学大学院 教授 丸山 英二

2. 患者の意思が不明な中での治療からの撤退

演者 日本集中治療医学会副理事長/兵庫医科大学 前教授 丸川 征四郎

3. 日本での議論を期待して-「医療ミスによる遷延性意識障害、リビングウィルに基づく人工呼吸器の停止、そして、娘の希望による臓器移植の準備」:2ヶ月前に私が経験した事例から  
(米国からのメッセージ)

演者 University of California, San Diego L. Jay Starkey

シンポジウム (13:10-15:40)

テーマ: 院内医療事故調査

座長 芦屋市立芦屋病院 事業管理者 佐治 文隆

1. 院内調査の区分と調査の実際-京大病院における事故調査

演者 京都大学医学部附属病院 医療安全管理室長 長尾 能雅

2. 院内調査に対する国民の期待と懸念

演者 国際福祉大学大学院教授/東京女子医科大学客員教授

/日本経済新聞社 前論説委員 渡辺 俊介

3. 院内調査における外部委員と利益相反-選任者・被選任者が心得ておくべき倫理的事項

演者 慶應義塾大学大学院 准教授 奈良 雅俊

4. 事故調査と医療従事者の権利擁護-刑事専門弁護士の関与とその実際

演者 大阪弁護士会 弁護士 後藤 貞人

※2. 院内調査に対する国民の期待と懸念は演者都合により講演中止

会員報告 (15:50-17:30)

座長 松波総合病院 川口 雅裕

1. 医療安全活動とチーム医療-質問紙調査から 演者 国立病院機構 姫路医療センター 嶋崎 明美

2. 専任リスクマネージャーが抱えている心理的負担-求められる知識・技能と現実との格差に関する  
全国調査から 演者 宮崎大学医学部附属病院 甲斐 由紀子

3. 歯科領域における医療事故と訴訟の検討-局所麻酔事故を中心に

演者 神戸大学医学部附属病院 村田 真穂

4. 診療関連死の低剖検率の要因に関する研究-わが国および諸外国の文献調査から

演者 神奈川県庁 花田 誠

5. 文書での謝罪を求める患者への対応

演者 東京大学医学部附属病院 榊原 章人